



TOTO

台所用シングルレバー混合栓 (食器洗い機用分岐コック付) TKG31UP V型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| 表示 | 意味 |
|-----------|--|
| 注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |

| | |
|--|---------------------|
| | してはいけない「禁止」内容です。 |
| | 分解しないでください。 |
| | 必ず実行していただく「強制」内容です。 |

| 注意 | |
|----|--|
| | <p>湯水を逆に配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。</p> <p>給湯 給水</p> |
| | <p>給湯温度は70℃より高温で使用しないでください。 70℃より高温でご使用になると、食器洗い機の故障につながるおそれがあります。</p> <p>OK! 70℃以下</p> |
| | <p>強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。</p> |

| 注意 | | |
|----|--|-------------------|
| | <p>修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。</p> | |
| | <p>必ず実行</p> <p>フィルター付パッキンの掃除をする際は、いきなり袋ナットを緩めず、レバーハンドルを閉めてから行ってください。また、ホースが熱くないことを確認してください。 湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> | <p>フィルター付パッキン</p> |
| | <p>必ず実行</p> <p>水抜きする場合は必ず手を保護した上で行ってください。 たまっている湯が出て、やけどをすることがあります。</p> | <p>タオルなど</p> |
| | <p>禁止</p> <p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、配管部に保温材を巻いてください。また、寒冷地用の場合は、「9 寒冷地用の水抜き方法」を参照の上、凍結予防を確実に行ってください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> | |
| | <p>寒冷地用</p> <p>禁止</p> <p>水抜きコックは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜きコックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> | <p>水抜きコック</p> |

2

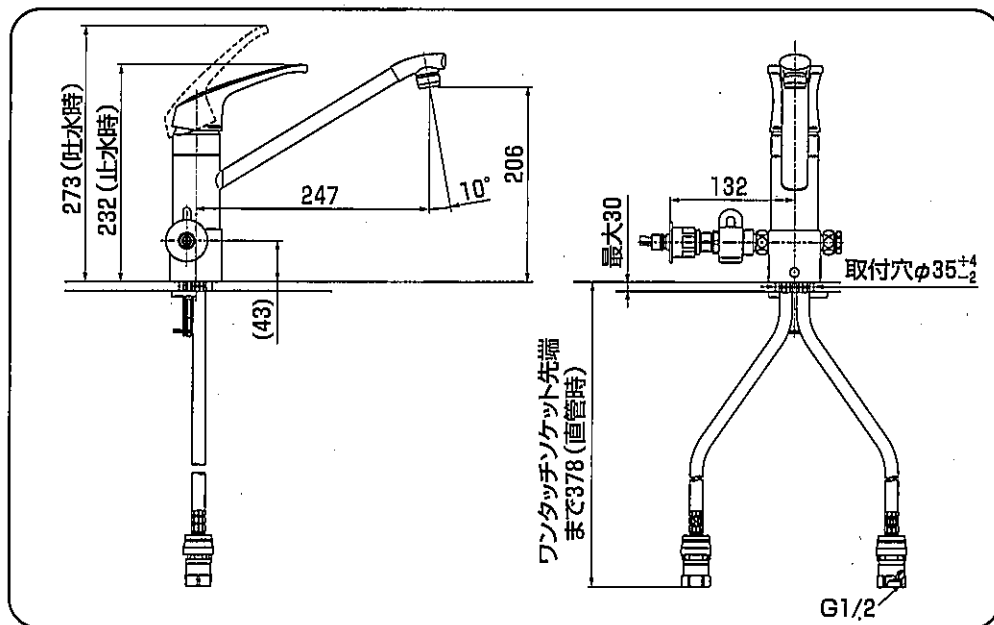
仕様

| | | |
|---------|--------|-------------------------------|
| 給水・給湯圧力 | 最低必要水圧 | 0.05MPa(流動圧) |
| | 最高水圧 | 0.75MPa(静水圧) |
| 使用最高温度 | | 70℃以下 |
| 使用可能水質 | | 水道水及び飲用可能な井戸水 |
| 使用環境温度 | 一般地用 | 1~40℃ |
| | 寒冷地用 | -20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態) |
| 用途 | | 一般住宅台所用 |

3

完成図

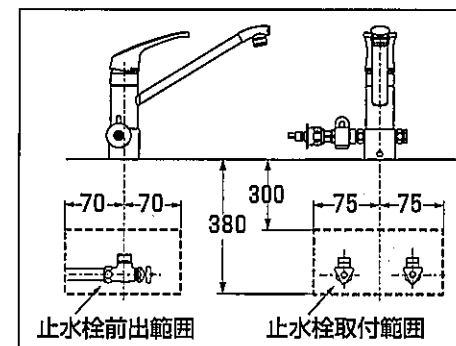
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



4

取付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節及び器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。右図に示す範囲内の止水栓位置にて、施工が可能です。

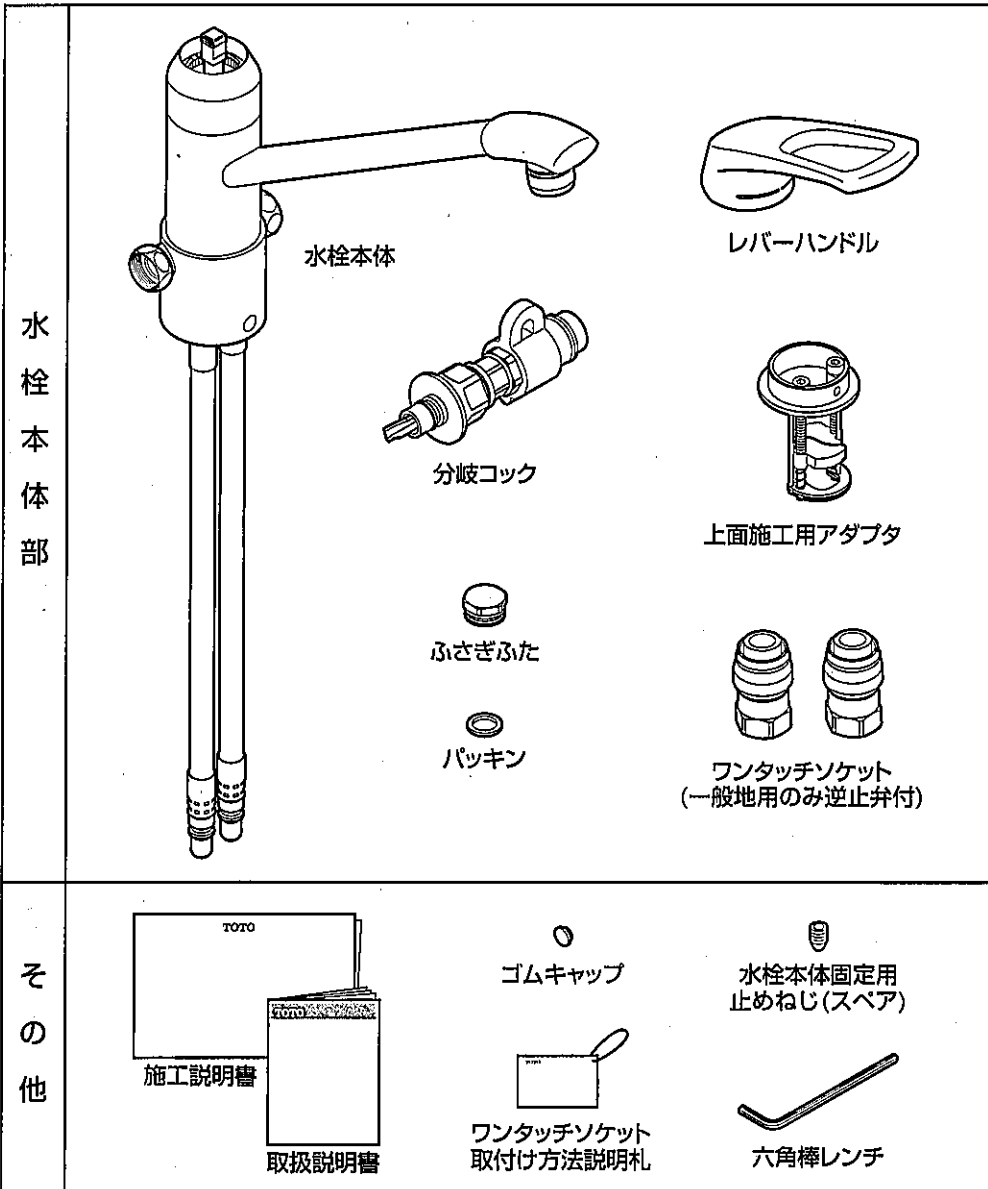


- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

5

部品の確認

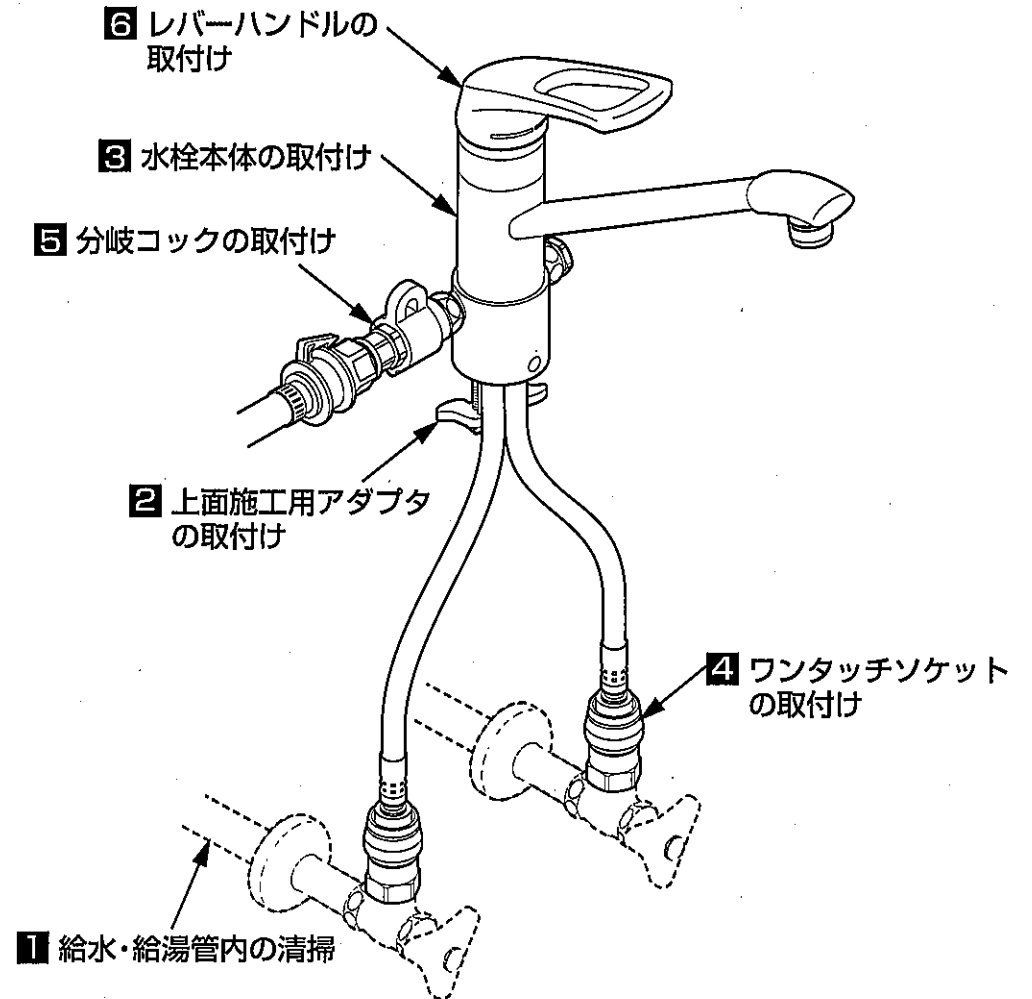
次の部品があることを確認してください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

6

施工手順



1 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

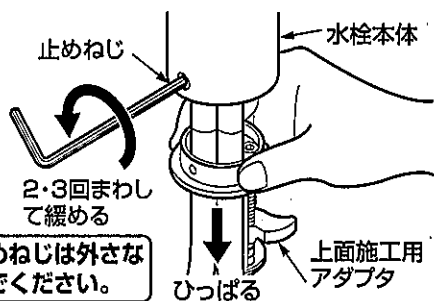
重要

2 上面施工用アダプタの取付け

上面施工用アダプタ施工上の注意点

- 上面施工用アダプタは、**正しく取り付けてください**。
カウンター内への水漏れや、水栓本体の固定強度が低下して本体にガタが発生するなど、不具合の原因となります。
- ステンレス製カウンターで補強板がない場合は**回めの補強板を取り付けてください**。
- 補強板が**十分乾燥した状態**で取り付けてください。
- 補強板に湿り気がある場合は水気を拭き取り**ドライヤーで乾かして**ください。
- 取付面に**養生シート**などがあれば取り除いてください。
- 取付可能なカウンター穴径は $\phi 33 \sim \phi 39$ です。
- 電動ドライバーを使用する場合は、クラッチ作動トルクを**2~3.4N・mの範囲**に必ず設定してください。
尚、クラッチ回転速度を**「低速」にしないで**ください。
トルクが大きくなり、器具が破損するおそれがあります。

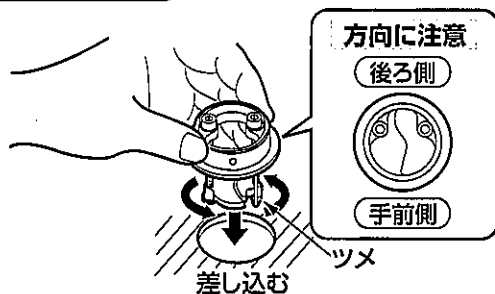
①水栓本体下部の止めねじを緩める。



②上面施工用アダプタを外す。

③ツメを閉じた状態にする。

④上面施工用アダプタをカウンターの穴に差し込む。



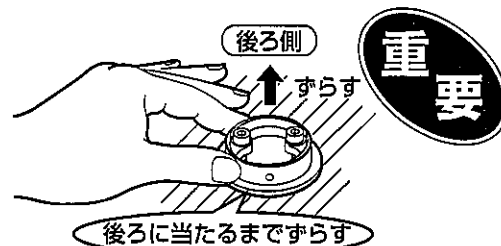
注意

上面施工用アダプタの方向に十分注意してください。

⑤後ろに当たるまでずらす。

注意

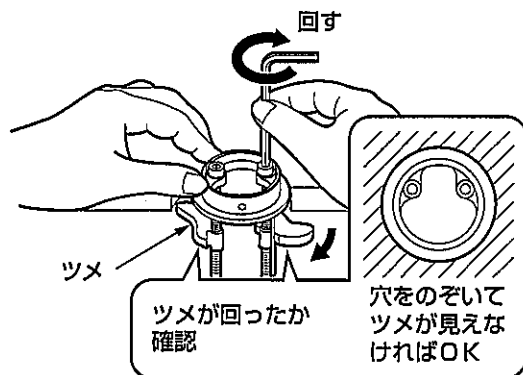
後ろにずらさないとお水栓本体のガタツキ発生やカウンター内への水漏れのおそれがあります。



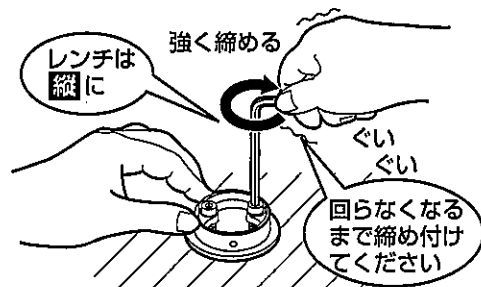
⑥ツメを広げる。

注意

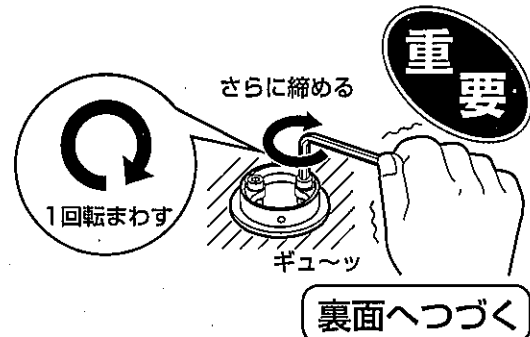
締め付け後は、固定ツメが回っていることを確認してください。固定ツメが回っていない場合、一度ボルトを緩めた後、再度締め直してください。



⑦六角棒レンチを縦にしてボルトを左右均等に締める。



⑧さらに六角棒レンチを横にしてボルトを**1回転増締めして**確実に固定する。

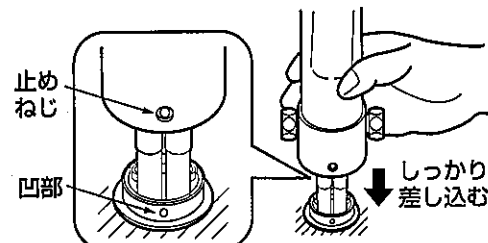


3 水栓本体の取付け

①水栓本体の止めねじと上面施工用アダプタの凹部をあわせるようにしっかり差し込む。

注意

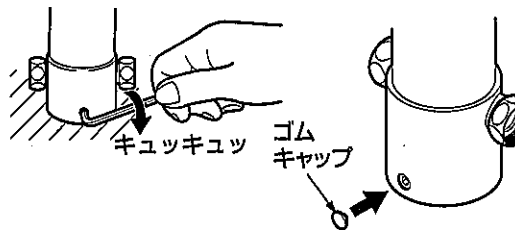
水栓本体に浮きがないよう注意してください。



※水栓が入らない場合には、止めねじを少し緩めてください。

②水栓本体の止めねじを締めて水栓本体を固定する。

③止めねじの穴にゴムキャップを押し込む。

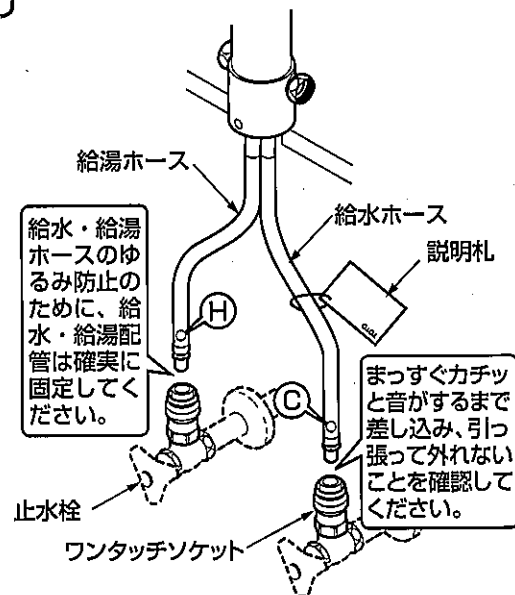


4 ワンタッチソケットの取付け

①ワンタッチソケットを止水栓に固定する。

②給水・給湯ホースに異物の付着がないことを確認し、ワンタッチソケットにまっすぐ奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込む。

※この際、同梱の「ワンタッチソケット取付け方法」の説明札を必ずホースに通してください。



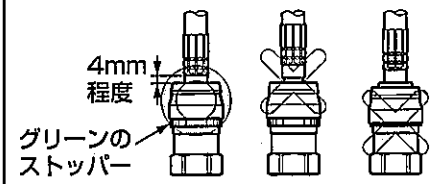
給水・給湯ホースのゆるみ防止のために、給水・給湯配管は確実に固定してください。

まっすぐカチッと音がするまで差し込み、引っ張って外れないことを確認してください。

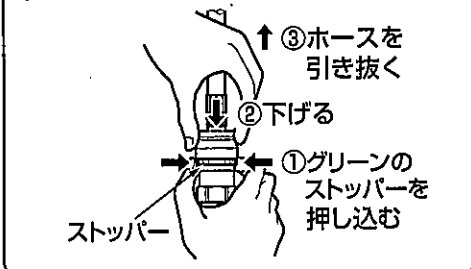
取付け後の確認

重要

- ホースをまっすぐ引っ張って外れないこと
- 奥まで確実に差し込まれていること

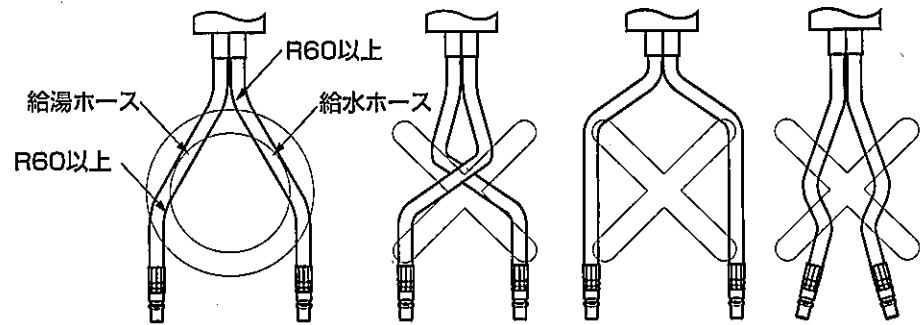


＜ワンタッチソケットを取り外す場合＞



給水・給湯ホース施工上の注意点

- ホースを **必要以上の力で曲げて折らないように** 注意してください。万一折れた場合は、指でつまんで元通りにしてください。
- ホースの折れに、ご注意ください。ホースの **最小曲げ半径は60mm** です。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破損を生じる可能性があります。
- ホースを **水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで** ください。
- ホースを **無理に引っ張らないで** ください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の **不要な接触は避けて** ください。外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。

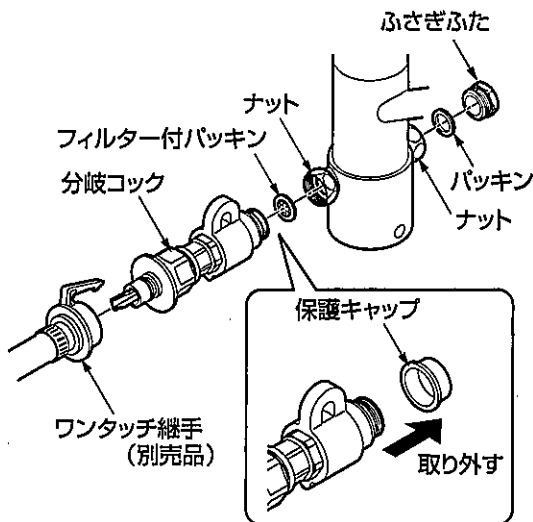


5 分岐コックの取付け

注意

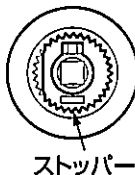
TKG31UP V29型の場合は、分岐コックを左右どちらでも取付けできます。

- ①ナットにフィルター付パッキンを入れる。
- ②保護キャップを外し、分岐コックを取り付ける。
- ③食器洗い機などの給湯ホースのワンタッチ継手(別売品)を分岐コックに取り付ける。
- ④TKG31UP V29型の場合は、もう一方のナットにパッキンを入れ、ふさぎふたを取り付ける。

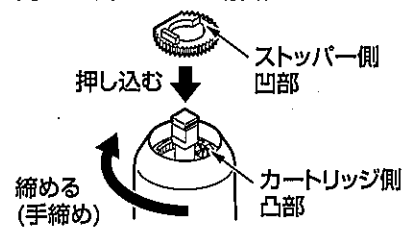


6 レバーハンドルの取付け

- ①ストッパーの浮きや外れがないか確認する。
※浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。

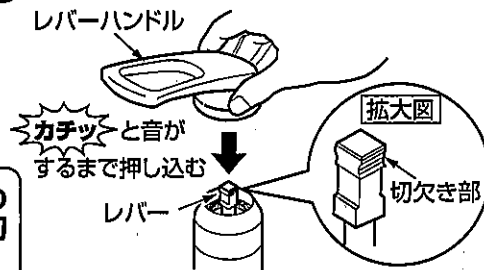


＜浮きや外れがある場合＞



※カートリッジ押えの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押えを**締め込む方向**にて歯を合わせるように調整してください。

- ②レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。
- ③レバーハンドルが容易に抜けなことを確認する。



注意

レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向に注意してください。レバーの切欠きは**両サイド**にあります。

使用上の注意

- ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分ご説明ください。

| 現象 | 説明 |
|------------------------------------|--|
| 急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重たく感じる。 | 急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたらいっているため、故障ではありません。 |
| 使いはじめにくらべて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。 | ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。 |

- この商品は緊急止水弁機構を搭載しております。以下の内容をお読みいただき、お客様に内容をご説明ください。

緊急止水弁機構

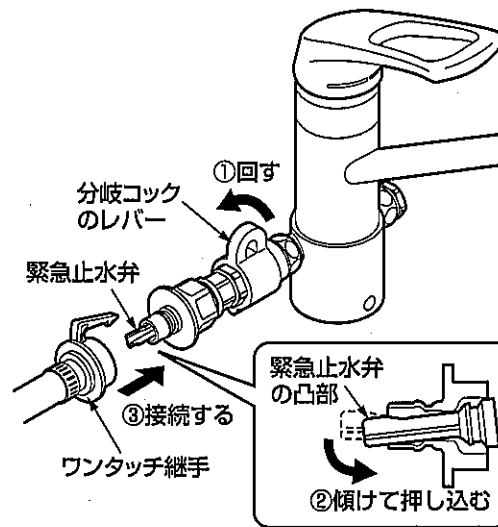
食器洗い機などの給湯ホースに接続されている市販のワンタッチ継手が外れても、水圧とばねの力で水を止める機構です。この緊急止水弁は水圧がかかったままですと、ワンタッチ継手を接続しにくくなりますので、以下の要領でワンタッチ継手を再度接続してください。

- ①分岐コックのレバーを「止」の位置まで回す。
- ②緊急止水弁の凸部をタオルなどで押さえ、緊急止水弁を傾けて押し込み水圧を逃がす。

注意

水抜きする場合は必ず手を保護した上で行ってください。たまっている湯が出て、やけどをするおそれがあります。

- ③ワンタッチ継手を接続する。
- ④ワンタッチ継手がきちんと接続されているか確認する。

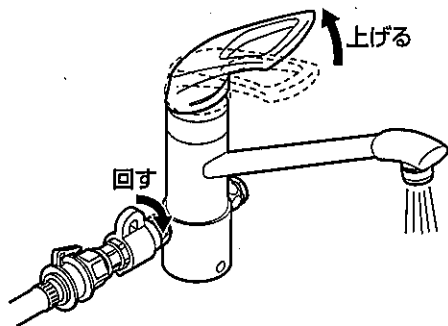


8

施工後の調節

1. 水出し確認

取付けが完了した後、配管部の元栓を開け、吐水口及び食器洗い機から水が出るか確認してください。



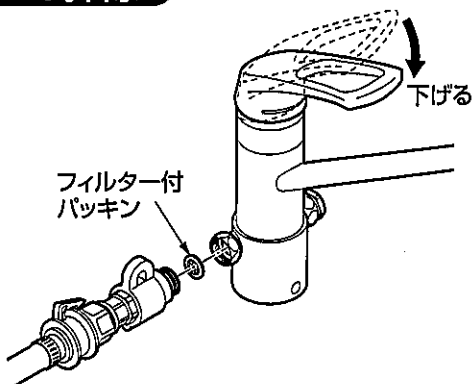
2. フィルター付パッキンの掃除

取付け後は必ずフィルター付パッキンを掃除してください。

フィルター付パッキンが詰まると流量が少なくなったり、水又は熱湯しか出なくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご説明願います。

※フィルター付パッキンを掃除する際は、レバーハンドルを閉めてから行ってください。また、ホースが熱くないことを確認してください。

(詳しくは、取扱説明書の「日頃のお手入れ」を参照してください。)

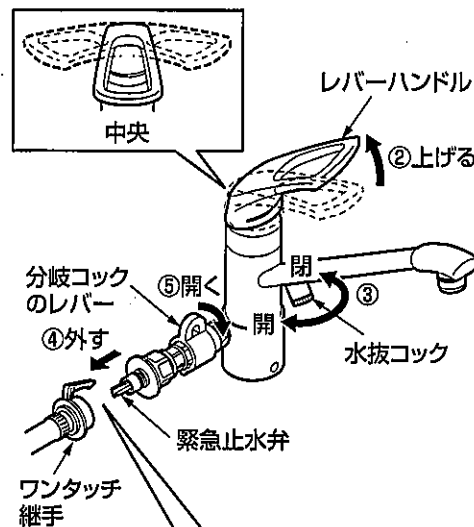


9

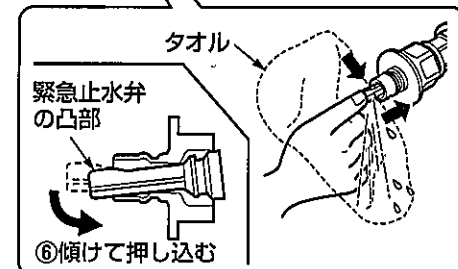
寒冷地用の水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいください。またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

1. 配管部の元栓を閉め、水抜栓(配管部)を開ける。
2. レバーハンドルを中央位置で上げる。(水が出る状態)
3. 水抜コックを開ける。
4. ワンタッチ継手を外す。
5. 分岐コックのレバーを開く。



6. 緊急止水弁を押して、水を抜く。
緊急止水弁の凸部をタオルで押さえ、緊急止水弁を水が出なくなるまで傾けて押し込んでください。

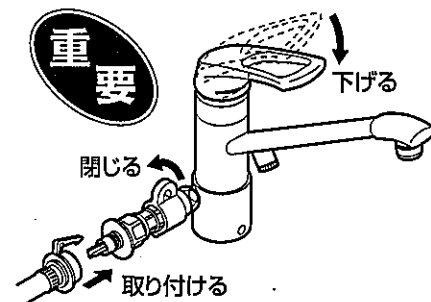


注意

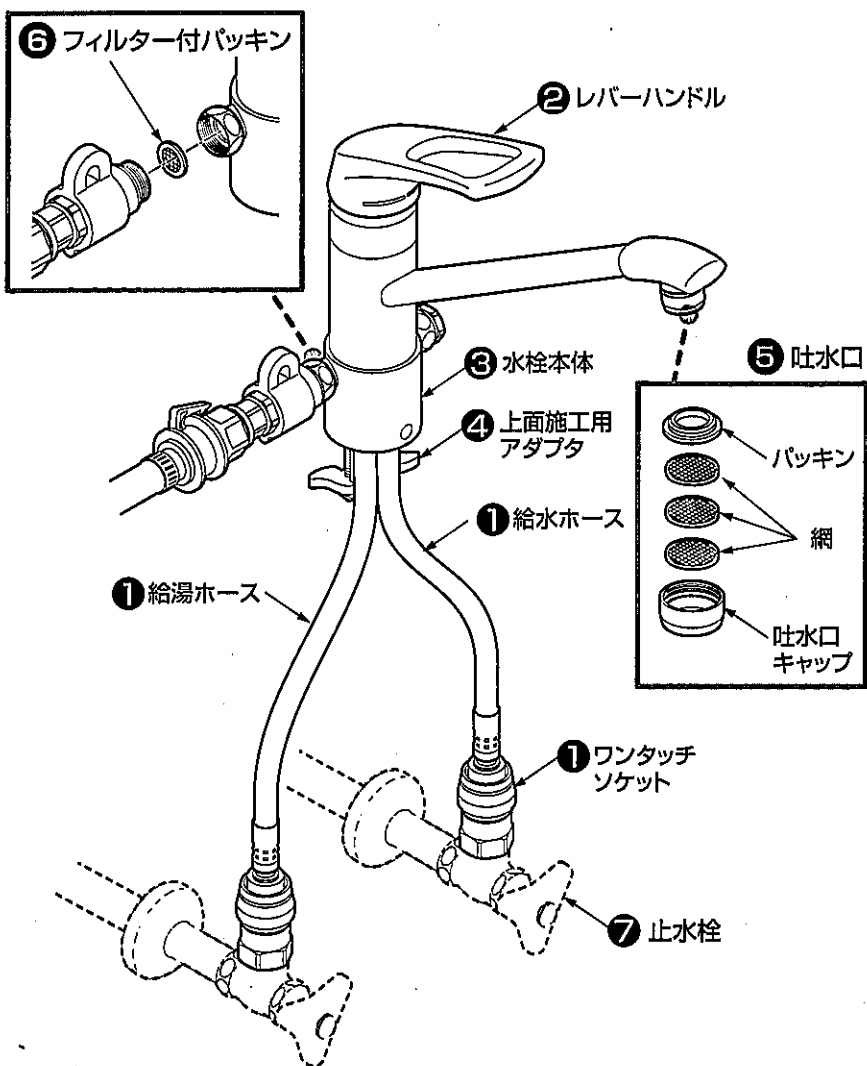
水抜きする場合は必ず手を保護した上で行ってください。
たまっている湯が出て、やけどをするおそれがあります。

※水抜き完了後は必ず水抜コックを閉めてください。

7. 水抜き完了後は、ワンタッチ継手を取り付け、必ず分岐コックを閉め、レバーハンドルを下げる。(水が出ない状態)



取付けが完了した後、次の項目を確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

- ① 給水・給湯ホースはワンタッチソケットにしっかり差し込まれていますか？

↳ ⑥-④「ワンタッチソケットの取付け」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

- ② レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

↳ ⑥-⑥「レバーハンドルの取付け」参照

- ③ 水栓本体の止めねじの緩みはないですか？

↳ ⑥-③「水栓本体の取付け」参照

- ④ 上面施工用アダプタはしっかり固定されていますか？

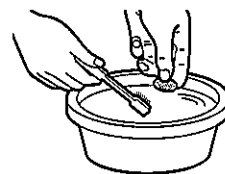
↳ ⑥-②「上面施工用アダプタの取付け」参照

流量及び吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

- ⑤ 吐水口のごみづまりはないですか？

↳ 吐水口の掃除をする。



- ⑥ フィルター付パッキンのごみづまりはないですか？

↳ ⑧-②「フィルター付パッキンの掃除」参照

- ⑦ 止水栓は開いていますか？

↳ 止水栓で流量を調節する。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。